

事業所名

ガンバ村スペシャルキッズ

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

1 日

法人（事業所）理念		法人理念として、「感謝」「謙虚」「思いやり」を掲げており、ガンバ村スペシャルキッズとしては社会参加に向け、他者と関わることを前提としてこの3つのキーワードを基に社会参加できる人材育成を目指します。					
支援方針		学習・運動・コミュニケーションを中心にご本人及びご家族と一緒にそのニーズを捉え、多角的にサポート方法を考えていきます。将来の自立に向け、児童期からできることを生活（ご家庭）の中で実践できる方法を見出し、継続してできる支援を実施します。 ※ここでの「学習」とは、知識、行動、スキル、価値観、好き嫌いなどを新しく獲得したり、修正することです。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	安定して利用できるよう見通しを立てやすい個別メニューを作成し、過ごしやすい環境を設定します。また、基本的には自分のことは自分でやることを前提とし、発達段階に即した行動の練習を行います。ライフスキルトレーニングを重視し、将来を見据えた生活スキルの定着を目指します。					
	運動・感覚	隣接する保育園の園庭を利用し、思い切り身体を動かす環境を設定します。また微細運動をはじめ様々な感覚に刺激を与えるメニューを設定します。					
	認知・行動	他者と過ごす中で、どのような行動が望ましいのかを常に考える環境を提供します。「自律」「自立」した行動を修得し、自分で考えることを基本として提供するサポート量を調節します。					
	言語 コミュニケーション	施設環境を最大限に活かし、特別養護老人ホーム、デイサービス、、保育園、放課後児童クラブの利用者・児、職員との交流を通して、様々な年代のひととの関わりを学ぶ環境を設定します。また、関わり方や言葉遣いをその場で学び、幅広い人間関係の構築を目指します。					
	人間関係 社会性	様々な年齢の方との交流を通して、会話をする、感情を表現する、挨拶をするなど社会性を身につけることを重視します。					
家族支援		連絡帳や、お迎え時などに随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談を実施します。また、学校や家庭の様子を伺い、常に将来に向けての見通しが立てられるよう、不安や困りごとを一緒に考えます。			移行支援	成人後の生活を考慮し、今のようなことが必要かを保護者に情報提供するとともに、学校等関係機関との連携を図ります。	
地域支援・地域連携		地域資源を活用し、地域活動に積極的に参加を促します。			職員の質の向上	定期的に外部研修に参加し、共有を図ります。また、各職員が主体となって開催する内部研修を企画し、実施します。	
主な行事等		長期休みの外出、施設内他サービス事業所との交流、おやつ作り、季節行事など					